

小学校4年生		*単元確認テスト⑬*	寒さの中でも
組	番	名 前	/10 点

1 冬の生きもののようすを調べました。次の問いに答えましょう。

(1) 正しいものに○を、まちがっているものには×を()に書き入れましょう。(1点×4)

(×) カエルがたまごをうんでいる。

(○) 木のえだに、アゲハのさなぎが見られる。

(×) 冬になるとサクラもヘチマもかかれている。

(○) 冬のサクラは、葉はないが、えだに芽がついている。

(2) たまごで冬を過ごす動物を、下の の中から選^{えら}び、()に○を書き入れましょう。

(全正 1点)

() ツバメ () アマガエル () アゲハ (○) オオカマキリ

2 オオカマキリの活動のようすの記録です。ア～ウの記録カードについて次の問いに答えましょう。

春	ア	イ	ウ
4月15日 オオカマキリ はれ 野原 15℃ たまご からよう虫 がうまれた。 	オオカマキリ はれ 野原 16℃ 成虫が たまごを うんだ。 	オオカマキリ はれ 野原 30℃ よう虫が 大きく成長 した。 	オオカマキリ くもり 野原 6℃ たまごしか 見られない。 

(1) ア～ウの記録カードを観察した順にならべたいと思います。記録されていることでくまべるとよいものを2つ選び、()に○を書き入れましょう。(1点×2)

() 調べたものの名前 () 天気 (○) 気温

() 調べた場所 (○) オオカマキリの活動のようす

(2) 観察した順に記録カードがならぶように、下の()にア～ウの記号を書き入れましょう。

(全正 1点)

春 → (イ) → (ア) → (ウ)

3 ある日、林の中で落ち葉をめくってみると、右の図のようにじっとしているたくさんのテントウムシが見つかりました。

次の問いに答えましょう。(1点×2)

(1) このようなテントウムシが見られる季節はいつですか。

春、夏、秋、冬の中から選びましょう。

(冬)

(2) テントウムシは、なぜこのように落ち葉の下ですぐすのでしょうか。



寒さから身を守るため。(冬は気温が下がるので、少しでもあたたかくすぐすためなど、寒さに対応する内容であればよい。)

小学校4年生 *単元確認テスト⑭*			ものの温まり方
組	番	名 前	/10 点

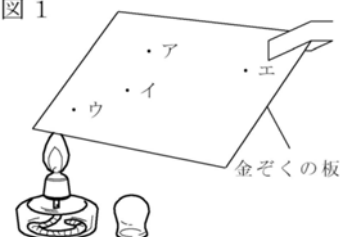
1 金ぞくの温まり方について、次の問いに答えましょう。(1点×4)

(1) 金ぞくの板にうすくろうをぬり、図1のようにアルコールランプで熱しました。

ア～エの4かしのろうが、とける順番を早いほうから書きましょう。(全正)

(ウ) → (イ) → (ア) → (エ)

図1



(2) 金ぞくのぼうにうすくろうをぬり、図2のようにアルコールランプで熱しました。

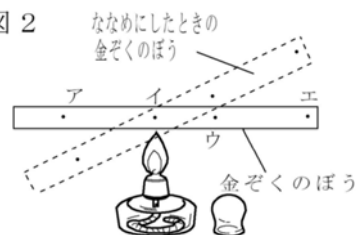
① ア～エの4かしのろうが、とける順番を早いほうから書きましょう。(全正)

(イ) → (ウ) → (ア) → (エ)

② 金ぞくのぼうをななめにしたとき、ろうのとける順番は、水平なときと変わりますか。

(変わらない)

図2



(3) 図1や図2の実験をするときに注意しなければいけないことを書きましょう。

〔 金ぞくを熱するととてもあつくになるので、手でふれないようにする。 〕

図3



2 水の温まり方について、次の問いに答えましょう。

(1点×2)

(1) 次の文は、図3のように試験管に入れた水を熱したときのようすを説明したものです。() の正しい方の言葉を選び、○でかこみましょう。

図3のように試験管の中ほどを熱すると、水は熱したところより (上 下) の部分がはやく温まります。

図4



(2) 図4のように水を入れたビーカーのはしの方を熱しました。このときの水の動きを矢印を使って図に書きましょう。

3 空気の温まり方について、次の問いに答えましょう。

(1) 次の文は、空気の温まり方についてまとめたものです。

文中の①～③にあてはまる言葉を下のア～エから選び、記号を書きましょう。(1点×3)

空気は、① (ア) と同じように、熱したところの空気が② (ウ) 。かわりに上の冷たい空気が③ (エ) 。このように空気が動くことによって全体が温まる。

ア：水 イ：金属 ウ：上にあがる(上に動く) エ：下にしずむ(下に動く)

(2) 次の文は、熱気球が空中にうかぶ理由について書いたものです。ア～ウから、正しいものを一つ選び、記号を書きましょう。(1点)

ア ガスバーナーのほのおがふき出す力で、気球をもちあげているから。

イ 気球の中で、空気が水じょう気になるから。

ウ 気球の中の空気が、ガスバーナーで温められるから。

(ウ)



小学校 4 年生		* 単元確認テスト⑮ *	人の体のつくりと運動
組	番	名 前	/10 点

1 次の文は人のからだについて書いたものです。□にあてはまる言葉を□の中からえらんで書きましょう。□の中の言葉は1回しか使えません。(1点×3)

(1) 人のからだをさわったとき、やわらかい部分には **きん肉** があります。

(2) 人のからだをさわったとき、いつもかたく感じる部分には **ほね** があります。

(3) かたい部分とかたい部分のつなぎめを **かんせつ 関節** といいます。

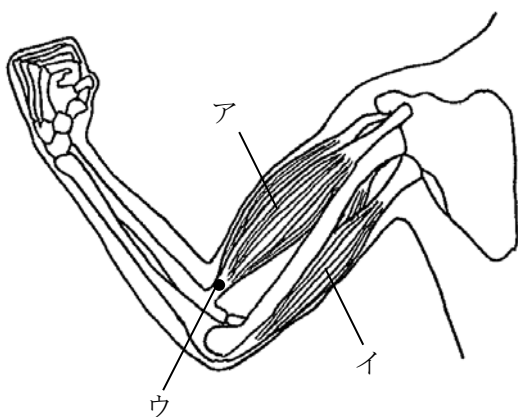
けん きん肉 うで あし **かんせつ 関節** ほね

2 からだに、やわらかい部分とかたい部分を持ち、人のからだと同じつくりになっている動物を2つ書きましょう。(1点×2)

(ウサギ、ウシ、ウマ、チンパンジーなど から2つ)
(フナ、カエル、ワニ、ニワトリ、ハトなどでも可)

3 下の図は、人のうでのほねときん肉のようすを表しています。次の問いに答えましょう。

(1点×3)



(1) うでを曲げたとき、アとイのどちらのきん肉がちぢみますか。

ア

(2) うでをのばしたとき、アとイのどちらのきん肉がちぢみますか。

イ

(3) きん肉とほねをつないでいるウの部分を何といいますか。

けん

4 右の図は人の手を表したものです。
人差し指の曲がる部分を、れいのように○をつけましょう。(全正2点)

